

鉈打小

鉈打小学校沿革史概要

年月日	名称・変遷など
明治7年5月25日	鳥越村下ノ29番地崎山忠左衛門宅を借上げて鳥越小学校を創立する。通学区域は河内・西谷内・藤瀬・北免田・上畠・町屋・鳥越・古江・大平の9ヶ村。
明治9年6月	生徒数が増加し、両隣家の松本平左衛門、山崎五右衛門宅を借りて授業を行う。
明治12年6月19日	鳥越村39番地に校舎を新築竣工する。
明治12年11月	精錬小学校と改称する。
明治20年4月	明治19年11月県令第29号により、校名を石川県第6番学区羽咋郡尋常科鳥越小学校、同簡易科鳥越小学校の2校に分別する。これより先の明治12年頃より河内村の生徒を収容するために設置した河内分校を簡易科河内小学校と改称する。
明治23年10月	第二次小学校令により簡易科を廃し、石川県羽咋郡鉈打村立鳥越尋常小学校及び、河内尋常小学校と改称する。
明治25年6月	補習科を設置する。
明治26年4月	補習科を廃し、高等科の教科を併置し、修業年限を4ヶ年とする。
明治26年10月	河内尋常小学校を廃して、鳥越尋常小学校に合併する。
明治27年4月	石川県羽咋郡鉈打村立尋常・高等小学校と改称する。
明治28年12月	向う3ヶ月間、河内分教場を字河内丸橋九左衛門方で開く。
明治31年5月	欠席児童の出席を促した結果、児童数が増加して校舎が狭くなったため、明治31年6月より村役場の階上を借上げて高等生の授業を行う。
明治31年7月27日	役場の都合により、高等生を藤瀬広花栄蔵方に移す。10月13日に再び役場階上へ移す。
明治32年5月1日	尋常第1学年児童が増加したため、第2学級を字鳥越山崎五右衛門方へ移す。8月26日、校舎増築が竣工して分教室も本校校舎で授業ができるようになる。
明治34年4月1日	法令により、石川県羽咋郡鉈打尋常高等小学校と改称する。4月6日、高等小学校に農業科を加設する。
明治34年7月17日	従来の校地が狭いため、山崎忠左衛門氏所有地を借上げて運動場とする。
明治41年4月1日	法令改正により、義務教育年限が延長され、尋常科6学年、高等科2学年までとなる。
明治42年4月	学級が増加して校舎が狭くなったため、字鳥越松本加忠宅を借上げて仮教室とする。
大正2年6月20日	西谷内へノ98番地に新校舎を建設して、落成式を行う。校地総坪数746坪、校舎建坪数183坪、建築費11,022円。
大正5年4月27日	河内小字須久保に須久保特別教授場を開設する。

鉈打小

大正12年4月1日	鉈打村立農業補習学校を併設し、4月18日に講堂にて開校式を行う。
大正13年4月17日	鉈打村立図書館を併設する。
大正13年5月1日	創立50周年の式典を行う。
昭和2年4月	須久保特別教授場を廃止する。
昭和7年4月	須久保特別教授場を開設する。
昭和8年4月	補習学校に女子部を併設する。
昭和11年4月1日	補習学校を青年学校と改称する。
昭和16年4月1日	勅令により鉈打国民学校と改称する。
昭和22年4月1日	法令により、石川県羽咋郡鉈打村立鉈打小学校と改称する。4月18日、石川県羽咋郡鉈打村立鉈打中学校を併設する。
昭和23年4月1日	鹿島郡編入により石川県鹿島郡鉈打村立鉈打小学校と改称する。
昭和24年9月9日	鉈打村立鉈打中学校が落成し、中学校が移転する。
昭和29年4月1日	鹿北6ヶ村が合併して中島町が成立し、中島町立鉈打小学校と改称する。
昭和29年6月18日	鉈打小中学校80周年の記念式典や運動会を行う
昭和37年9月1日	西岸小学校別所分校が鉈打小学校別所分校となる。但し、4年生までは従来どおりで、5・6年生は鉈打小学校へ通学する。
昭和40年12月1日	冬季分校を開設する（昭和41年3月31日まで）。以後、毎年開設する。
昭和47年3月26日	鉈打小学校別所分校・同須久保分校を統合により廃止する。
昭和47年4月1日	鉈打小学校鉈打教場・同別所教場・同須久保教場を設置する。
昭和48年6月30日	新築の統合校舎が落成し、三教場を廃止し、鉈打小学校となる。7月16日に新校舎の落成式を行う。
平成16年3月31日	鉈打小学校を廃校とし、中島町立中島小学校に統合する。